



# 写真ニュース

**孔雀の子4羽生まれる**  
 芦野児童動物園では、春6月、きき鹿の子が生まれたばかり、きき鹿の子が、このほど鳥の王様から、この子が4羽卵から一かえり、係り員は『若親で一番(つかり)5万円だから、頭とたまたま雄の別はまだ不明と』



**踊りの名物ふえる**  
 去る24日、金木病院の落成式の余興に、南部の駒踊りが特別出演しているというので、カメラをもって馳せつけたところ、ナルホド駒踊りだ。そこでパチリ。だが、あとで見てみたら『嘉瀬の駒踊り』だとのこと。それにしても、奴踊りのほかに、名物が一つふえた、というワケ。



## 金木病院

# 盛大だった落成式

### 初代秋元院長ら二百余人

さる八月二十四日、金木、中里両町組合立金木病院の新築落成式が行なわれた。午前10時、手術室前の廊下で管理者、病院長、組合員、関係者などが参列、修築式を行なった。十一時半からは屋上で来賓および関係者約二百人が参席して落成式典を挙行した。管理者鳴海中里町長は『まる三カ年を費し、このほど、ようやく完成したのは、当事者の熱意と関係各位の協力の賜ものである』と式辞を述べたあと、工事報告に続いて、工事請負業者秋元正徳氏(金木)ら五人に感謝状が贈られ、祝宴があり、楽しいひとときを過ごした。

このあと、知事代理跡部厚生部長、青森県代理金木支店長、石田金木警察署長の祝辞、本県選出の津島、竹内、田沢各代議士、当町出身の花田県議の祝電披露があつて式を終わらせた。

港から、現在同地で開業している秋元院長(初代金木病院院長)が参列、祝宴中に『こんな立派な病院ができるんだら、金木にいればよかった』と冗談をまじえてのテーブル・スピーチには、当時貧弱な病院を、現在の病院にもあける基礎をついた同氏に対する心からの拍手がドットと湧き、印象的だった。



【写真】金木病院屋上での落成式典

## 町営住宅 運営の適正を期す

### 違反者には退去措置など

町営住宅入居審査委員会(委員)

さる八月二十三日、役場会議室で町営住宅入居審査委員会(委員)の運営の適正を期す、違反者には退去措置など、町営住宅に現在はいっている方には、次のことを通告するとともに、今後、指摘された事項に違反したときは、退去を命ずるなど、強硬措置をとることにした。

町営住宅には、使用料(家賃)を長期間納めなかつたり、母子住宅には資格のない者があつたり、町営住宅の運営が適正に行なわれていないと指摘を受けた。

長三上町長を開いたが、使用料(家賃)を長期間納めなかつたり、母子住宅には資格のない者があつたり、町営住宅の運営が適正に行なわれていないと指摘を受けた。

町営住宅に現在はいっている方には、次のことを通告するとともに、今後、指摘された事項に違反したときは、退去を命ずるなど、強硬措置をとることにした。

①使用料を三カ月以上納めていない者は退去させる。  
 ②公営住宅法を無視し、他に転居するとき、勝手にほかの人をいれ、敷き金をお互いできめたりした者に対しては、今後、直ちに退去処分をする。  
 ③町内に勤務していない者が、相対入居しているが、これは一定期間をおいて退去させる。勤務地変更の場合も同じように取り扱ふ。  
 ④住宅から立ち退く時は、無断で乾燥を極力実施し、機械乾燥を兼ねることが望ましい。  
 ⑤母子住宅の入居条件に適しない者は退去させる。  
 なお、現在の入居者には町営住宅入居許可書を近く交付することになっているが、この許可書には入居者が遵守しなければならない事項を示しているが、それは次のとおりである。  
 ①家賃は定められた期日に納めること。  
 ②故意に施設を損傷しないこと。  
 ③十五日間以上住宅を空ける場合は管理者(町長)に届け出ること。  
 ④住宅から立ち退く時は、無断で乾燥を極力実施し、機械乾燥を兼ねることが望ましい。

## みんなのひろば

弘前大学 金木農場 主事 森 敏夫

夏になり、例によっていろいろの方面が農学に見学やついでに、バスで団体が多のですが、中には、組合のトラックでやってくる幹部諸氏もあり、先日(またはオトバイ)を飛ばしてやってくる開拓地の若者もありました。去年あたりは、大規模機械化に対する関心は一段と高く、また協業組合も、農村もこのところ近代化の意欲が高まっていることを感じさせます。私はその大いにこの農場の目的性格や、経営のあり方を説明し、案内するのですが、話のやりとりを通じて、農家が何を考え何をやるか、またお互いに理解し合えるという意味で大いに結構だと歓迎している次第です。ところでおひさしの金木町の方々は、あらたまたま農場を見学することも少なく、當日目録



## 町への協力惜しまぬ

農業改善の範となりたい

ながらの施設や農具に甘んじてきました。一番進んでいなければならぬのは、農業が、予算の少ないまま、かえって近代化が遅れてしまつたようです。

先述述べたように、農学教育における農場の重要度は以前とは比べものにならないほど大きくなったので、一日も早く近代化へと脱皮し、目的に沿った姿にしなければなりません。そこで二、三年、この農場も土地整備、畜舎の改造、大型機械の導入などの具体的な手を打ち始めました。いずれも科学的、合理的な経営にするための第一歩として始めたことばかりです。稲作を機械化するためには土地改良も必要と大きくしたのです。これらのたぐさんの部門りする必要があると、去年から一枚四〇アとか、五〇アの水田を作つて、トラクタによる深耕をやりました。この経営目標に向かって結果させるのが私の役目です。こう考へてきますと、これからまた牛舎はキング式とし、その中、牛舎は最新の改良にとりかかれました。

いずれも多頭飼育を旨とした設計を考へたわけですが、またトラクタの作業機としては、牧業関係を中心とした数々の優秀機をそろえつてあります。

さて近代化といつても、施設をよきよき新しい機械を入れればそれでよいというものではありません。

町営住宅に現在はいっている方には、次のことを通告するとともに、今後、指摘された事項に違反したときは、退去を命ずるなど、強硬措置をとることにした。

町営住宅には、使用料(家賃)を長期間納めなかつたり、母子住宅には資格のない者があつたり、町営住宅の運営が適正に行なわれていないと指摘を受けた。

長三上町長を開いたが、使用料(家賃)を長期間納めなかつたり、母子住宅には資格のない者があつたり、町営住宅の運営が適正に行なわれていないと指摘を受けた。

町営住宅に現在はいっている方には、次のことを通告するとともに、今後、指摘された事項に違反したときは、退去を命ずるなど、強硬措置をとることにした。

①使用料を三カ月以上納めていない者は退去させる。  
 ②公営住宅法を無視し、他に転居するとき、勝手にほかの人をいれ、敷き金をお互いできめたりした者に対しては、今後、直ちに退去処分をする。  
 ③町内に勤務していない者が、相対入居しているが、これは一定期間をおいて退去させる。勤務地変更の場合も同じように取り扱ふ。  
 ④住宅から立ち退く時は、無断で乾燥を極力実施し、機械乾燥を兼ねることが望ましい。  
 ⑤母子住宅の入居条件に適しない者は退去させる。  
 なお、現在の入居者には町営住宅入居許可書を近く交付することになっているが、この許可書には入居者が遵守しなければならない事項を示しているが、それは次のとおりである。  
 ①家賃は定められた期日に納めること。  
 ②故意に施設を損傷しないこと。  
 ③十五日間以上住宅を空ける場合は管理者(町長)に届け出ること。  
 ④住宅から立ち退く時は、無断で乾燥を極力実施し、機械乾燥を兼ねることが望ましい。

他の者を入居させないこと。

9月1日から往診、給食、糞具、歯科補てつ(入れ歯)は5割給付です

**国民健康保険**

受診証の書きかえは 役場保険課で

## 農事メモ

〔九月〕

▽水稲  
 一、適期落水。出穂後三十日から三十五日くらいがよい。ただし、乾きにくい水田では、刈り取りに支障がないように早める。  
 二、適期刈り取り。種用稲は穂尻が二割ほど青い時期、一般用は穂が九割くらい黄色になったときに刈り取りする。  
 三、乾燥法。棒掛け、架掛け

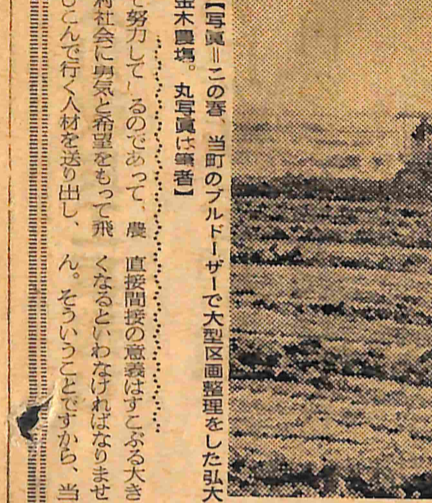
▽病虫害  
 一、ヨトウガ。九月上旬にDDT乳剤の五〇倍液、または二・五%粉剤を散布する。  
 二、シロオビノメイカイ。生葉に九月中旬頃大発生するから、十分注意する。防除法はヨトウガと同じ。

▽りんご  
 一、ハリトシ。残葉が乾燥した場合、思いがけない被害をうけるから十分に注意する。

▽生活改善  
 一、夏まけの回復。良質蛋白質、脂肪、ビタミン類の必要な栄養がとれるよう食事を工夫する。  
 二、夏もの仕立。夏中使用した家庭用品や衣類の手入れを適切にして保存する。

【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。

【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。



【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。

【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。

【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。

【写真】この春、当町のブルドーザーで大型区画整理をした弘前金木農場。丸写りは筆者。



# 新行政協力委員まる

男子73名 婦人110名

民主的でしかも自主性のある「行政協力委員制度」にしたいという三上町長の就任時の構想のもとに検討中だったが、去る16日全委員を招集、全面活動を始めた

## 町行政に自主協力

### 委員長は山中武太郎氏

町自治行政を円滑に運営し町民の福祉向上をはかるため、その橋渡しともなる行政協力委員の委嘱発令をこのほど全部終了、去る十六日には全員を招集、二十日に常任委員会を組織した。

行政協力常任委員会  
委員長 山中武太郎氏



副委員長 右  
山田三太郎氏



副委員長 右  
宮崎初太郎氏



行政協力常任委員会  
委員長 山中武太郎

副委員長 山田三太郎  
全 宮崎初太郎

小山内市男、泉谷良次郎、白川政吉、外崎栄、津島俊雄、山田三太郎、沢田久太郎、工藤清蔵、角田行雄

利一、棟方午之助、西村繁夫、木下タミ、山中カヨ、成田スサ、松川カツエ

### 地区別行政協力委員

金木地区

本町 阿部鉄雄、鳴海トキヨ、外崎トキ、松尾ヤサ

田町 角田伊三郎、榎引クニ

南新町 西村信雄、中台フサ

山道町上 小野芳雄、中村ミツ

山道町中 角田行雄、田中道子

山道町下 田中又四郎、角田イサ

昭和町 津島金太郎、土岐タマ

神明一区 石戸谷秀雄、石戸谷タミ

神明二区 工藤清蔵、角田

朝日北新町 山田文次郎、石戸谷キヨ

小川一区 池田真貞、新岡富美

小川二区 新岡慶一、田村ミチハ

米町 津島敏雄、気仙ナミ野宮いせ

川端町 津島円次郎、徳田むつ

寺町 楠美留三郎、沢田トシ

新富町 外崎栄、其田アイ

丹場ミツエ

菅野浦町 沢田久太郎、長尾キエ

沢部上 白川政貞、横山き

沢部下 白川清一、白川とま

三軒町 白川勝雄

若松町 加藤長成、津島ヤ

見崎町 工藤弥三郎、大橋

見崎町 工藤弥三郎、大橋

新富町 外崎栄、其田アイ

丹場ミツエ

菅野浦町 沢田久太郎、長尾キエ

沢部上 白川政貞、横山き

沢部下 白川清一、白川とま

川倉林町 白川徳蔵、中谷

川倉向道 秋元勇次郎、波

川倉女坂 泉谷則美、中谷

川倉宇田野 泉谷良次郎、

川倉下 工藤佐一郎、工藤

大東ケ丘 白川政吉、高橋

嘉瀬地区

上中柏木 原田節三、成田

新誠町 吉崎勇治、鳴海ミ

上鍛冶町 原田金四郎、長

下鍛冶町 吉崎新一、木下

新堤町 野戸谷清吾、原田

上古町 沢田武、津田キエ

下古町 斎藤岩次郎、鳴海

畑中 土岐忠雄、斎藤カナ

冷水 沢田幸八郎、沢田タ

車町 木下利一、江良セイ

上昭和町 工藤堅治、鳴海

下昭和町 山中武太郎、浜

本町 原田堅蔵、鳴海キヨ

下派立 岩村良一、三上タ

中派立 坂本米作、今タマ

上派立 工藤なよ

上派立 津島昌、犬股ツワ

上新町 黒滝相太郎、阿部

新町 工藤清、鳴海か子、

上小栗崎 小松竹三郎、松

川倉下 工藤佐一郎、工藤

下小栗崎 棟方午之助、伊

東町 鈴木正則、伊藤昭江

後町 沢田岩次郎、土岐エ

喜良市地区

更生部落 木川武四郎、新

西岩見町 今幸次郎、桑田

東岩見町 大橋清光、古川

林町 米谷実、岡田きわ

野崎 宮崎初太郎、宮崎や

北本町 伊藤武里、岡田と

下派立 小野柁太郎

上派立 桑田清太、伊藤ミ

南本町 今健佐久、今きぬ

上柏木町 今豊秀、古川ヨ

下柏木町 今堅次郎、加藤

下町 伊藤猪之吉、古川マ

川端町 今兵太郎、今キネ

双葉町 沢田武雄、芳村は

なよ